

平成 28 年第 1 回すみだタウンミーティング～すみだのイイところオシイところ～

日時：2 月 5 日（日）午後 1 時 30 分から 3 時 30 分

区長挨拶

30 秒スピーチ

- 1 外国人の留学生や観光客向けの宿泊施設の料金等利用しやすく整備してほしい。外国人と地域の人をつながり作りをしてほしい。
- 2 歴史文化のあるものがたくさんある。23 区唯一大学がなく、若者が少ない。
- 3 北斎美術館という素晴らしい文化遺産がある。さらに工夫をしてほしい。
- 4 歴史ある交通の便良い世界に誇れるランドマークあるお祭りある、でも活かしていない、子育て支援を充実してほしい、ボールの蹴れる公園が欲しい。
- 5 歴史ある文化財あるのに P R できていない、区内巡回バスを有効活用してほしい。
- 6 文化施設が充実している。両国駅の再開発にもっと力を入れてほしい。
- 7 安田庭園、墨田公園、錦糸公園等魅力的な公園があるが、つなげる交通手段や遊歩道がない。区民にイベントへの参加意欲がない。
- 8 下町人情がある。案内板が少なく外から来た人に親切でない（スカイツリ、北斎美術館）
- 9 大学はないが、23 区唯一クラブチームを持っている。フウガドールをまちおこしに活かしてほしい。
- 10 人が優しい 近所の駐輪場の利用者のマナーが悪い。
- 11 親切な人が多い、下町人情 区役所の食堂に魅力がない。
- 12 街路樹に多くの樹木が植わっており、楽しい 住民にとっては場所によって掃除が大変で邪魔に感じることもある。
- 13 平和の鶴のオブジェを北斎館に飾ってほしい。

対話の時間

1 スカイツリ、国技館等は外国人にとって魅力的だと思うが、墨田区は台東区と違って施設が点々としており、面での観光施策展開がない。観光客と地元の間が関われる場づくりなども必要ではないか。

区長：区内の魅力的な観光地・文化財が活かしきれていないという貴重な御意見、ありがとうございます。両国付近には現在多くの施設があるが、区内の他の場所への交通手段がなく、面での展開ができていません。至急対応しなくてはいけないと感じています。スカイツリの来客者の 5 人に 1 人は外国人観光客ですが、ショッピングモールという印象が

強いというアンケート結果もあります。江戸文化を感じてもらえるよう、行政として取り組みたいと考えています。

2 最近では多くの外国人が留学生、観光客として墨田区に来ているが、地元の人との定期的な交流イベント等がないため、区で企画してほしい。

区長：区としておもてなしをしていきたいと考えており、交流の機会を作っていきたいと考えています。また外国人観光客の受け入れ方法として民泊があり、現在国が進めているが、住民の反対等があり、難しい場合もあります。住民と外国人観光客との関わりは重要なテーマだと考えています。

3 本所地区と向島地区をつなぐ交通手段がない。高齢者にとって電車は階段等があり不便。循環バスは一方通行で不便なため、反対方向のバスを整備してほしい。

区長：循環バスの充実については区議会からも意見をいただいています。区では3方向のバスを整備しており、1日4500人の利用を目指しているが、5年目の現在4200人程度の利用がある。バスのルート整備は民間との競争を避けなくてはならないため、難しい部分があります。また循環バスは、観光客の回遊性を促すために整備した経緯がありますが、観光客の利用も多いとはいえません。観光客と区民両者にとって使い勝手が良いものに整備していきたいと考えています。

4 路地裏の利用について、もっと工夫すべきである。また観光客向けの宿泊施設について、空き地やショッピングモールを利用してはどうか。また町おこしのために、谷中の例にならってアートとの融合や学生の協力を得る方法を検討してはどうか。

区長：墨田区の路地裏は大変魅力的で、区民による路地裏ツアー等も行われています。区としても路地裏の魅力を最大限生かしていきたいと考えていますが、災害時に安全が確保できるよう整備する必要があると感じています。また観光客向けの宿泊施設についての提案もありがとうございます。町おこしの成功事例についても参考にしていきたいと思いません。

5 現在子育てをしているが、子育てしやすくなるよう行政としても協力してほしい。また子どもがボール遊びをできる環境もないことも気になっている。そのほかに、今日会参加できなかった方からの手紙を預かっている。耳の聞こえない子供を対象にした手話教室についてである。

区長：手紙については後ほど拝見し、しっかりと対応させていただきます。子育てについて、現在 20 代～40 代の方の転入者が多い傾向になってはいますが、一方で去年 4 月時点での待機児童が 134 人という実態もあります。それを受け、今年、来年で定員を約 1000 人増やすことを目標にしている。23 区全体の待機児童は大変多いため、再来年以降も定員を増やしていきたいと考えています。一時預かり、病児保育等のニーズにも対応していく必要性を感じています。

公園でのボール遊びの禁止については、公園で遊ぶ小さな子ども等、他の利用者の安全を配慮してのことですが、ニーズごとに利用する公園選べる等、工夫をしていきます。シティプロモーションを通して、墨田区に住んでみたい、住み続けたいと思ってもらえるよう、努力したいと思っています。

6 北斎美術館において、イヤホンガイドの利用を提案する。来場者に対し、絵の説明だけをするのではなく、北斎が住んでいた時代の人々の暮らしやまちの様子、歴史等を知ってもらい、上で絵を見てもらうのがいいのではないか

区長：大変いい提案ありがとうございます。指定管理者と協議の上、様々な取組をしていきたいと思っています。また北斎美術館には講義室が併設されており、こちらも様々な文化の発展に役立ててほしいと考えています。

7 子育てをしていて、イベントが多く、楽しい地域である。イベントの情報収集をするにあたって、ツイッターなどを見ている。区長のツイッターはあまり面白くないが、情報発信に当たっては今後も SNS をどんどん利用してほしい。

区長：区のイベントについては、友好都市の協力を得て雪まつりを行っているほか、区役所のうらおいひろばを利用したのグリーンマーケット、両国中学校での障害者アート展など、面白いイベントがたくさん実施されています。その一方で、イベントの情報発信が十分ではない点があります。情報発信について、少しずつ新たなことにチャレンジしている段階です。今後取り組んでいきます。

8 区の食堂について、雰囲気や場所が魅力的ではない。区民や、浅草からスカイツリに向かう観光客が活用できるように工夫してほしい。

区長：庁舎のリフレッシュの必要性を感じています。区民のみなさんに利用したいと思ってもらえるよう努力したい。またうらおい広場が船着き場になりますので、今後墨田区役所を起点として、街歩きやランニングができるようにしたいと考えています。

